

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2019/01/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180590016009	科目番号 / Subject code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Subject	Advanced English (3P1) / Advanced English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松田 雅子 / Matuda Masako		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松田 雅子 / Matuda Masako		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松田 雅子 / Matuda Masako		
科目分類 / Class type	外国語科目		
対象年次 / Year	3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生 (クラス等) / Target students	3P1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hijimasako yahoo.co.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	非常勤講師室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜昼休み		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	英語リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能の向上を図ります		
授業到達目標/Course goals	自分について、身近な事からについて、発信できる英語力をつけます。TOEICリーディング問題に慣れ、ポキャブラリーを習得します。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	定期試験 70%、ミニテスト2回 20%, speaking test 10%		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	ポキャブラリーを覚えること。また、スピーチを作り、何回か練習する		
キーワード / Key word	リピーティング、リーディング、音読		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	Openvoice Workbook Intermediate, Kaigai Connection, TOEIC TEST リーディングスピードマスター-New Edition (成重寿、Jリサーチ出版)		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.	欠席をしないようにすること、また教科書は購入してください。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	英語でのスピーチやリーディングを楽しみましょう		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		

第1回	オリエンテーション 教科書Unit 1 読解問題の流れと問題の特徴 Workbook 1
第2回	教科書Unit 1 読解問題の流れと問題の特徴 Workbook 1
第3回	教科書Unit 2 解き方の基本 Workbook 2
第4回	教科書Unit 2 解き方の基本 Workbook 2
第5回	教科書Unit 3 8種類の設問の対策 Workbook 3
第6回	教科書Unit 3 8種類の設問の対策 Workbook 3
第7回	教科書Unit 4 問題文の種類 Workbook 4
第8回	教科書Unit 5 表現の言い換え Workbook 5
第9回	教科書Unit 5 表現の言い換え Workbook 5
第10回	教科書Unit 6 タイムマネジメント Workbook 6 スピーキングテスト
第11回	教科書Unit 6 タイムマネジメント Workbook 6
第12回	教科書Unit 7 速読テクニック Workbook 7
第13回	教科書Unit 7 速読テクニック Workbook 7
第14回	教科書Unit 8 問題練習 Workbook 8
第15回	教科書Unit 8 問題練習 Workbook 8
第16回	期末試験

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2019/01/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180590016010	科目番号 / Subject code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Subject	Advanced English (3P2) / Advanced English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Class type	外国語科目		
対象年次 / Year	3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生 (クラス等) / Target students	(3P2)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	環境科学部1階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火3 水4 木4		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	CD教材のテキスト中に登場する重要構文や表現に関して、授業中指定されたものはすべて覚えて頭の中に内在化し自然と発話できるように訓練する。またCD教材の各ビニエットは、英文を聞いて内容の重要部分が聞き取れるように、様々なタスクを用いて訓練する。読解に関しては、TOEFL読解問題を利用して速読の練習を行い、英文をはやく正確に読む訓練を行う。授業回数後半では、CD教材で登場した話題を参考にして、プレゼン原稿の作成をすとも、各自プレゼンを行ってもらおう。プレゼンでは、意見交換や質問などのインタラクションの活動も取り入れる。		
授業到達目標/Course goals	1) 様々な話題をとりあげたCD教材を聞いて、必要な情報や考えを理解することができる。 2) 様々なテーマを扱ったアカデミックな内容の英文を読んで、必要な情報や考えを理解することができる。 3) テキストの内容を利用してプレゼン用の原稿を作成し、プレゼンを行うことができる。 4) 他のスピーカーのプレゼン内容へのコメントや意見交換ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	成績評価は、定期試験40%、プレゼンペーパー等の提出物15%、授業でのアクティビティ15%、小テスト 30%で行います。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回課せられる範囲の学習。 ほぼ毎回行われる小テストのための学習。		
キーワード/Key word	Repeating, Pair Work, Listening Strategies, Scanning, Skimming		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	プリントを使用します。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites, etc.	全回出席が原則。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		

備考 ( URL ) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	英語の力をつけるためには、授業の予習、復習に加えて、自分で英語学習を作りだし、英語の教材にチャレンジすることが大切です。長崎大学で推薦しているe-learning 教材 ( 3 Step やパワーワーズ ) やNHKテレビやラジオの英語講座などがおすすめです
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, Reading ( 生態系関係のエッセイ )
第2回	トピックGentrification、 Reading ( 物理関係のエッセイ )
第3回	トピックGentrification、 Reading ( 環境問題関係のエッセイ )
第4回	トピックGentrification、 復習小テスト
第5回	トピックBilingual Advantage、 Reading ( 歴史関係のエッセイ )
第6回	トピックBilingual Advantage、 Reading ( 考古学関係のエッセイ )
第7回	トピックBilingual Advantage、 Reading ( 地理関係のエッセイ )
第8回	トピック題材を用いたプレゼンテーショングループワーク (1)
第9回	トピックFarm-to-Table Living、 復習小テスト
第10回	トピックFarm-to-Table Living、 Reading ( 化学関係のエッセイ )
第11回	トピックFarm-to-Table Living、 Reading ( 言語関係のエッセイ )
第12回	トピックMan Versus Robot、 Reading ( 多文化関係のエッセイ )
第13回	トピックMan Versus Robot、 復習小テスト
第14回	Man Versus Robot トピック題材を用いたプレゼンテーショングループワーク (2)
第15回	トピック題材を用いたプレゼンテーション代表者コンテスト
第16回	定期試験

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2019/02/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180590016011	科目番号 / Subject code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Subject	Advanced English (3G(英1)) / Advanced English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	古村 由美子 / Yumiko Furumura		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	古村 由美子 / Yumiko Furumura		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	古村 由美子 / Yumiko Furumura		
科目分類 / Class type	外国語科目		
対象年次 / Year	3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[多文化] 総合教育研究棟 3F 32番講義室		
対象学生 (クラス等) / Target students	多(3G(英1))		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	furumura_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	文教キャンパス 共用校舎2 一階(総合体育館裏)		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、または個別相談は事前にメールで時間を約束してから研究室へ来てください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	TED Talksのスピーチから様々なアイデアを受取り、英語やプレゼンテーションのスキルを学ぶ。生きたスピーチから刺激を受け、自らの考え方をみつめてより広げる力、世界を深く理解する力、自らの考えを発信する力を高める。		
授業到達目標/Course goals	1. 英語コミュニケーション力を高め、プレゼンテーションの手法を学ぶ。 2. 英語を「聞く・読む・書く・話す」技能を高める。 3. Communication, Collaboration, Creativity, Critical thinkingそれぞれのスキルを養う。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	5回欠席した場合、期末テストは受験できない。 1. Worksheet 提出 4回 20% 2. 期末テスト 50% 3. その他(授業中の作業、参加態度) 30%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業が始まってから説明する。		
キーワード/Key word	Presentation, TED Talks, English Communication, Critical Thinking		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	Helen Stephenson, Lewis Lansford他 (2017), TED TALKS Keynote 4B combo split, CENGAGE Learning		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	欠席はマイナス3点、遅刻はマイナス1点、5回以上欠席(公欠を除く)場合は単位修得できません。授業内アクティビティに積極的に参加してください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	授業のガイダンス、DVDを観る
2	Unit 7. Medical Frontiers
3	Unit 7. Medical Frontiers
4	Unit 8. Life Decisions
5	Unit 8. Life Decisions
6	Unit 9. Technology and Innovation
7	Unit 9. Technology and Innovation
8	Presentation 1
9	Unit 10. Connections
10	Unit 10. Connections
11	Unit 11. Life in the Slow Lane
12	Unit 11. Life in the Slow Lane
13	Unit 12. Make Yourself Heard
14	Unit 12. Make Yourself Heard
15	Presentation 2
16	期末試験

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2019/02/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180590016012	科目番号 / Subject code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Subject	Advanced English (3G(英2)) / Advanced English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	奥田 阿子 / Ako Okuda		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	奥田 阿子 / Ako Okuda		
科目分類 / Class type	外国語科目		
対象年次 / Year	3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1) / RoomC-35(call1)		
対象学生(クラス等) / Target students	3G2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	a-okuda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office	言語教育研究センター(教養教育B棟1F)		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 4 限目		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	授業外ではインプットを重視したりリスニングを行い、授業中にはアウトプットを重視した活動を取り入れる。		
授業到達目標/Course goals	英文を読んで自分の意見を論理的に述べることができる。 ライティングの応用力を養う。 論文を英語で読み、概要を理解することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業中に行う小テスト(主にWriting)(40%) 課題の提出(30%) 授業中の取り組み(30%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	必要に応じて、ビデオ教材の視聴、課題の提出をする。		
キーワード / Key word	Academic writing, 論理的構成, 論文		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	ビデオ教材, 参考書等は授業時に指示する		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 / Lesson method	

第1回	【オリエンテーション】 学習方法の説明 Writing	A
第2回	論文の読み方を学ぶ ①	A B
第3回	論文の読み方を学ぶ A	A B
第4回	論文の読み方を学ぶ B 英語で書かれた研究論文を読み解く グループでディスカッション	A B
第5回	論文の読み方を学ぶ C 英語で書かれた研究論文を読み解く グループでディスカッション	A B
第6回	Academic Writing(1) 全体の構成について学ぶ	A B
第7回	Academic Writing(2) Introductionの構成について学ぶ	A B
第8回	Academic Writing(3) Introductionの構成について学ぶ	A B
第9回	Academic Writing(4) Bodyの構成について学ぶ	A B
第10回	Academic Writing(5) Bodyの構成について学ぶ	A B
第11回	Academic Writing(6) Conclusionの構成について学ぶ	A B
第12回	Academic Writing(7) Conclusionの構成について学ぶ	A B
第13回	Academic Writing(8) これまでのまとめ	A B
第14回	Academic Writing(9) これまでのまとめ	A B
第15回	総復習と振り返り	A



学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2019/02/01		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20180590016013	科目番号 / Subject code	05900160
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEN 21473_032		
授業科目名 / Subject	Advanced English (3D1・3D2) / Advanced English		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	Benom Carey / Carey Benom		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	Benom Carey / Carey Benom		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	Benom Carey / Carey Benom		
科目分類 / Class type	外国語科目		
対象年次 / Year	3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[ 歯学 ] 講義室 6 A		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	busylinguist@gmail.com (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Instructor office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	This course will focus on English communication (speaking and listening), as well as analysis of English.		
授業到達目標/Course goals	Students will learn to improve their skill in speaking English smoothly and naturally, and in understanding English spoken by native speakers. Students will identify their individual strengths and weaknesses in speaking and understanding English, and learn how to most effectively address their weaknesses. In addition, they will learn new ways of thinking about English and how it differs from Japanese.		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	5 small quizzes (tests) to check students' understanding (10 points each times 5 quizzes = 50 points) + preparation and participation ( = 50 points)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	Before meeting, please go to LACS to download the handout. You will need to print it out or be able to access it on your phone / tablet during class. Read the handout carefully and think about how to answer the questions. Feel free to take notes or write down your answers to prepare, but during class discussion please try not to read your answers from your paper.		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	The instructor will provide all necessary materials for the course, on LACS or in class.		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	Please come learn English in a fun, supportive environment. My goal is for you to enjoy the class so much that you look forward to coming each week, and for you to see a big improvement in your English skills.		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1st	Introduction to the course		

2nd	What's the Question?
3rd	Idioms
4th	Idioms part 2
5th	Idioms part 3
6th	English Humor
7th	English Humor part 2
8th	English Humor part 3
9th	Agreeing and disagreeing
10th	Agreeing and disagreeing part 2
11th	Agreeing and disagreeing part 3
12th	Tricky situations in English
13th	Tricky situations in English part 2
14th	Tricky situations in English part 3
15th	Review